

2022 年度 千葉商科大学地域志向活動助成金 活動概要報告書

「みんなで作る「かまがや防災かるた」

―地域活動の後継者を紡ぐ大学連携と中間支援の取り組み―

【報告者】 一般社団法人鎌ヶ谷マネジメントラボ 甲斐貴子

報告者は「居心地が良いと感じられる居場所を世の中に増やす」ことを理念に、コミュニティの重要性を発信しながら中間支援を目的として活動している。具体的な活動は、市民活動などの団体支援、交流のきっかけづくり、団体基盤強化のための講座、市民活動の推進、その他居場所づくりや場づくりのコーディネートを行っている。

【活動目的】

コロナ禍の活動自粛で地域参加離れが進んでしまったため、本活動を通して、地域人材の後継をつなぐことが大きなねらいである。

地域課題である「防災自助意識の向上と啓発」に着目し、子どもから、大人まで参加しやすく、一緒に考えて実施することをきっかけに、地域活動離れした人々を紡ごうとしている。そして、再び地域参加の場が多世代交流の場になれるよう、行政と住民の間を紡ぐ、協働の中間支援を目指すためのツールとして「防災かるた」を作成した。

【活動協力】

政策情報学部 准教授 吉羽一之

政策情報学部 助教 戸川和成

- ヒアリング・分析・読み札原稿作成・取り札イメージ作成: 戸川ゼミ学生 16名
- かるたデザイン全般・パッケージデザイン: 吉羽ゼミ学生 2名

【活動計画】

5月～8月	自治会・行政(消防・安全対策課)・市民にヒアリングを行う。
9月～11月	ヒアリングから得た情報を分析し、読み札キーワード抽出。
11月～12月	かるた原稿作成、かるたデザイン作成
R5年1月	かるた試作品完成・CUC1号館1室にて、ヒアリングに参加した親子を招待し、体験会実施。修正点等の確認。
2月	かるた完成・鎌ヶ谷市市民活動フェスタにてかるた大会実施
3月	政策情報学部×鎌ヶ谷市「プロモーションデー」にて体験会実施

【まとめ】「みんなをまもるかるた」～はなしてつながる地域防災～ 完成

この度の取り組みについて、CUCのゼミナールと共同で作れたこと、鎌ヶ谷市の市民、自治会、行政に協力頂いたことは、とても有意義なものでした。

まず基本となる鎌ヶ谷のフィールドワークの準備は私たち鎌ヶ谷マネジメントラボが整えました。戸川ゼミの学生さんたちは、丁寧に時間をかけて、ヒアリングからの地域課題の

分析をし、膨大な音声データをまとめてキーワードを抽出した後、読み札としてわかりやすい原稿を作成してくれました。吉羽ゼミの学生さんたちは、この凝縮された文字を元に、誰にでもわかりやすく、親しみやすいデザインに載せてくれました。この両ゼミの作業をとりまとめて下さった戸川先生、吉羽先生がいたからこそ、魅力が詰まったかるたが完成しました。

また、実際にかるたをプレイしてみてわかったことは、当初の目的「子どもから、大人まで参加しやすく、一緒に考えて防災に意識を高められる」について、想像以上の効果がありました。昔から親しみやすく誰もが一度はやったことがある「かるた」ですが、頭文字をとるわけではないので、キーワードと絵札との関連を考え、60文字に集約した豆知識を覚えるきっかけになるという仕掛けがとても生きていました。

今後はこの「かるた」を使ったワークショップ等で、コミュニケーションツールとしての効果や防災意識の変化などについて調べていきたいと思います。

【活動参考画像】

<p>私たちの取組み</p> <p>誰もが自分らしく関われる コミュニティを世の中に増やしたい</p> <p>ひろげる 団体交流会 つながる ママ向け講座 発信する 市民活動紹介冊子</p>	<p>特に防災に関する 取組みを強化！</p> <p>支え合える 地域コミュニティをめざして</p> <p>防災講座 ママ向け 防災講座 子供向け 防災講座 市民の方向け</p>
<p>商科大学との連携</p> <p>2022年6月～2023年2月</p> <p>かまらぼ フィールドワークのセッティング 戸川ゼミ 市民の方へヒアリング調査・分析 キーワードを抽出・読み札作成 吉羽ゼミ かるたデザイン全般・制作</p>	<p>問題意識</p> <p>未曾有の災害に直面した時、我々は共に乗り越えられるか</p> <p>都市化による生活スタイルの個人化 → コミュニティの希薄化 → コロナ禍で対面が極度に制限 → コミュニティの希薄化に拍車</p> <p>コミュニティの後継者問題も浮き彫りに！</p>
<p>「防災自助意識の向上と啓発」に着目し、子どもから、大人まで参加しやすく、一緒に考えて実施できること……</p> <p>みんなで作ろう！ 「かまがや防災かるた」</p>	<p>鎌ヶ谷第二区連合自治会</p> <p>二区連連合自治会長および域内単位自治会役職者（計7名） 千葉商科大学 戸川、山口、米谷、星、豊島、西郡の計6名</p> <p>勉強はしているが、実際わからない 後継者探しもコロナ禍で難航</p>

小学生を子育て中の主婦の方



グッドトイカフェのメンバー（計4組の親子）
千葉商科大学 藤田、宇野、石川、小畑、牧田の計5名

防災訓練の情報がこない
行政がなんとかしてくれると思っていた

鎌ヶ谷少年消防クラブ 保護者



鎌ヶ谷少年消防クラブ 理事（計4名）
千葉商科大学 戸川、平野、小平、宮下、菅野、麻生、柳沢 の計7名

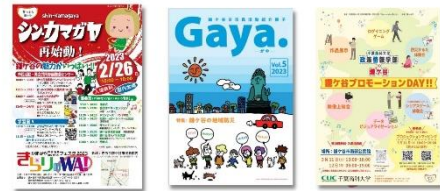
子ども達の方が
防災知識と意識が高いかも



「みんなをまもる防災かるた」
やってみました！



今後の予定



自治会でかるたを利用してもらい、防災意識変化等の調査を継続し
支えあえる地域防災を目指します。